

ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 05.24-25



Race Report



Super Taikyu 2014 Series Round-2 / Sugo

(2014.05.24-25)

ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 05.24-25



BRP★J' SRACING 2台のフィットは波乱のレースをクラス4位と5位で終える。

BRP★J' SRACINGは2014年5月24日～25日に菅生で開催された「スーパー耐久シリーズ第2戦 菅生」において、19号車と99号車共に荒れたレースを無事に4位・5位のダブル入賞で今季2戦目を終えました。

【5月23日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY

第1戦もてぎで確認された車両の課題点等を、この1ヶ月で改修して更なる飛躍を求めて菅生のレースウィークに挑みました。19号車は順調にセットアップが進み、昨年のレコードタイムを上回る事が確認が取れましたが、99号車はセットアップが思うように進まず、課題を残したまま明日の予選を迎える事となりました。



【5月24日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

いよいよ予選が始まりました。19号車はAドライバーの古宮がアタックを開始して1' 41.247でクラス4番手を獲得。続くBドライバーの野村も果敢にアタックしますが、1' 41.136でクラス6番手となり、合算タイムで決勝レースはクラス4番手の中盤からのスタートとなりました。

99号車は、第1戦菅生の欠場から復活した、Aドライバー梅本からアタックを開始し、アンダーステアに悩まされながらも1' 40.134でクラス2番手を獲得、続くBドライバー奥村も1' 40.968でクラス5番手となり、決勝レースはクラス3番手からのスタートとなりました。

Cドライバーの新垣と大野と共に、Cドライバー予選を無事に終了し、安定したレースLAPの期待できる予選結果で土曜日の予選を終えました。

【第2戦菅生 ST5クラス予選結果】

(19号車)

Aドライバー:古宮 正信	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1' 41.247	クラス4位
Bドライバー:野村 浩史	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1' 41.136	クラス6位
Cドライバー:新垣 元	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1' 42.022	クラス5位

(99号車)

Aドライバー:梅本 淳一	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1' 40.134	クラス2位
Bドライバー:奥村 浩一	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1' 40.968	クラス5位
Cドライバー:大野 尊久	コース:ドライ	タイヤ:スリック	1' 39.619	クラス2位

1位	No.95	リジカラFIT3(GK5)	3' 17.920
2位	No.2	ホンダカーズ野崎with BOMEX(GK5)	3' 20.287
3位	No.99	BRP★J' SRACINGフィット3(GK5)	3' 21.102
4位	No.19	BRP★J' SRACING(GE8)	3' 22.383
5位	No.36	エンドレスアドバン日光ヴィッツ(NCP91)	3' 22.540
6位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	3' 22.950
7位	No.99	WAKO'S μ野田自動車Vitz(NCP91)	3' 26.918

ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 05.24-25



【5月25日(日)決勝】天候:晴れ 路面:DRY

決勝レースは快晴のドライコンディションでスタートとなりました。

19号車・99号車共に無事にスタートを切り、99号車はトップ集団で周回を重ねます。

99号車はレース中盤には首位でレースを展開して、スタートドライバーの梅本から大野にドライバーチェンジをして、更に首位を追撃しますが、チェッカーまで残り30分の所で突如電気系のトラブルに見舞われて失速し、一時車両がコース上に停止するアクシデントが発生しましたが、コース上で復旧して、ピットに戻り奥村にドライバー交代し、走行を続けますがアクシデントが大きく響きクラス4位でチェッカーを受けました。また19号車はレース序盤から順調に周回を重ねますが、レースラップが思うように伸びず、最終的にクラス5位でチェッカーを受けました。

【第2戦菅生ST5クラス決勝レース結果】

1位	No.95	リジカラFIT3(GK5)	106	3:01' 32.432
2位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	105	3:01' 27.261
3位	No.2	ホンダカーズ野崎with BOMEX(GK5)	105	3:02' 16.984
4位	No.99	BRP★J' SRACINGフィット3(GK5)	104	3:01' 11.657
5位	No.19	BRP★J' SRACING(GE8)	104	3:01' 12.284
6位	No.36	エンドレスアドバン日光ヴィッツ(NCP91)	104	3:01' 48.806
7位	No.99	WAKO'S μ野田自動車Vitz(NCP91)	100	3:00' 59.402



ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 05.24-25



【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

第1戦もてぎでの課題点を、確認してしっかり準備をして第2戦菅生に臨みましたが、予期せぬトラブルに見舞われて思うような結果を残す事ができませんでした。レースは本当に難しいと痛感させられるチームにとって非常に厳しいレースとなりましたが、この経験を糧にして次戦は富士での夏場7時間のロングレースとなりますので、ドライバーの体力面にも十分留意して、チーム力が最大限生かしてレースができる準備を整えて臨みたいと思いますので、皆様引き続きのご支援・ご声援を何卒よろしくお願いいたします。



ST-5
#19.99

Birth Racing Project

Press release - 2014. 05.24-25



■2014年 BRP スーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先 : office@brp.gr.com